

令和6年度市民レクリエーションセンタースポーツ教室企画運営業務委託に係る  
公募型プロポーザル方式による選定結果について

企画提案書の提出を受け付けた1者について、学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり受注予定事業者を選定しました。

1 案件名称

令和6年度市民レクリエーションセンタースポーツ教室企画運営業務委託  
契約期間 契約締結日から令和7年3月31日まで

2 選定した受注予定事業者

一般財団法人大阪スポーツみどり財団

3 公募期間

令和5年12月27日から令和6年2月15日まで

4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

委員氏名	役職等
柏木 浩正	江崎グリコ株式会社
田村 匡	大阪成蹊大学 経営学部 教授
彦次 佳	関西大学 人間健康学部 教授

(2) 有識者会議の開催日 令和6年3月7日

(3) 審査基準

審査項目	審査内容	配点
事業目的の理解度	市民のスポーツニーズを的確に把握し、大阪市がスポーツ実施率向上を目標としていることを踏まえた提案となっているか。	15点
企画力	スポーツ実施率の向上に繋がるよう、市民にとって魅力的なスポーツ教室となっており、参加促進が図られているか。特にスポーツ初心者が参加しやすい工夫がなされているか。また、実施スケジュールとして適切なものであるか。	30点

安全・安心	教室運営における安全管理、参加者への接遇などが適切であるか。	15点
実行性	過去の実績等から提案内容が現実的であり、実行力を有しているか。	15点
情報発信力	募集にかかる広報は効果的に行うものであるか。	20点
価格点	費用積算の妥当性など	5点
合 計（有識者委員1名あたり）		100点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

一般財団法人大阪スポーツみどり財団 全1者

(5) 審査結果（有識者委員の評価点の合計）

審査項目	審査内容	受注予定事業者 評価点
事業目的の理解度	市民のスポーツニーズを的確に把握し、大阪市がスポーツ実施率向上を目標としていることを踏まえた提案となっているか。	30点
企画力	スポーツ実施率の向上に繋がるよう、市民にとって魅力的なスポーツ教室となっており、参加促進が図られているか。特にスポーツ初心者が参加しやすい工夫がなされているか。また、実施スケジュールとして適切なものであるか。	55点
安全・安心	教室運営における安全管理、参加者への接遇などが適切であるか。	38点

実行性	過去の実績等から提案内容が現実的であり、実行力を有しているか。	45点
情報発信力	募集にかかる広報は効果的に行うものであるか。	34点
価格点	費用積算の妥当性など	14点
合 計		216点